

「水辺の環境活動プラットフォーム」に会員登録いただきありがとうございます。

環境省では、水辺・海辺について、これまでの「保全」に加え、「活用」の観点も重視した新たな政策を進めています。

本プラットフォームでは、良好な水環境等の保全・活用に関する行政・企業・団体の様々な情報を月1回程度メールマガジンでお届けします。

また、環境省環境創造室では「公式SNS（Facebook、X、Instagram）」を運営しています！🌈公式SNSでは、良好な環境に関することや環境創造室が取り組んでいる業務等をより身近に、タイムリーにお届けしていきますので、ぜひフォローをお願いします！

---* ◆水辺の環境活動PFメールマガジン* ◆◇第14号* ◇* -----

- 【1】 会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！《会員情報》
- 【2】 「良好な環境を活用した観光推進ウェビナー」の資料を掲載しました！《事務局》
- 【3】 「良好な環境を活用した観光モデル事業」各実施団体における令和7年度の取組・活動の状況を、現場で携わる方からのコメントとともに掲載しました！《事務局》
- 【4】 「令和7年度里海づくりセミナー」の動画を環境省公式youtubeで公開しました！《環境省四国事務所》
- 【5】 「令和7年度脱炭素実現に向けた統合的取組実装モデル支援事業（炭素中立、循環経済、自然再興）」成果報告会開催について《環境省》
- 【6】 「地域循環共生圏フォーラム2025」の開催レポートをnoteで公開しました！《環境省》
- 【7】 日本の国立公園フォトコンテスト2025の開催結果について《環境省》
- 【8】 第21回エコツーリズム大賞の決定について《環境省》
- 【9】 第7回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」受賞者の決定について《環境省》
- 【10】 令和7年度水循環企業連携フェアを開催しました！《内閣官房水循環政策本部事務局》
- 【11】 水循環企業登録・認証制度のあり方検討会を開催しました！《内閣官房水循環政策本部事務局》

【1】 会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！

《会員のイベント [NEW]》

- ・2026年3月14日（土）「習志野環境フォーラム2026」開催のご案内《NPO法人さざなみ》

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.31>

- ・2026年3月31日（火）CSR – NPO未来交流会2026 東京湾奥における藻場再生の挑戦《東京湾再生官民連携フォーラム》

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.34>

[↓プラットフォーム会員のイベント一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/>

《交流掲示板》

[↓プラットフォーム会員の交流掲示板一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community>

《会員取組紹介 [NEW] 》

- ・【海女の森プロジェクトA】森海水循環モデル 《株式会社ODAWA創林》

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/torikumi?record=110077.30>

[↓プラットフォーム会員情報の一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/>

【2】「良好な環境を活用した観光推進ウェビナー」の資料を掲載しました！

環境省では、地域の自然や文化を磨き上げた良好な環境を観光資源として活用することで、保全と活用の好循環を目指す取組の推進を目的に、「良好な環境を活用した観光推進ウェビナー」を令和7年11月11日（火）10:30～12:00にオンラインで開催し、約100名にご参加いただきました。ウェビナーでは、「良好な環境を活用した観光モデル事業」の概要説明に加え、事業実施団体による取組事例の発表、環境省職員を交えたトークセッション、環境省の「水辺の環境活動プラットフォーム」の紹介、ならびに質疑応答が行われました。

当日の開催報告及び資料は以下からご覧いただけます。

▽詳しくはこちらから

https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/assets/pdf/R8_Tourism_Project_report.pdf

【3】「良好な環境を活用した観光モデル事業」各実施団体における令和7年度の取組・活動の状況を、現場で携わる方からのコメントとともに掲載しました！

環境省では「良好な環境を活用した観光モデル事業」の各実施団体の令和7年度の取組・活動の状況を、現場で関わる方からのコメントとともに公開いたしました。本モデル事業では、有識者・専門家・環境省・事務局が一体となり、各実施団体のプロジェクト推進を支援しています。

各地域が抱える課題の解決を見据えた「目指すべき姿」の実現に向け、次年度以降もさらに取組を深化させてまいりますので、各団体の今後の展開にもぜひご関心をお寄せください。

▽詳しくはこちら

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/#model>

◆各実施団体の一覧（活動状況のURL）◆

一般財団法人史春森林財団（北海道 大樹町・広尾町）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/fumiharu.html#report02>

特定非営利活動法人おおつちのあそび（岩手県 大槌町）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/otsuchinoasobi.html#report02>

阪南市（大阪府 阪南市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/hannan.html#report02>

一般社団法人豊岡観光イノベーション（兵庫県 豊岡市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/toyooka-tourism.html#report02>

一般社団法人北房観光協会（岡山県 真庭市・備前市・笠岡市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/hokubo-kanko.html#report02>

株式会社のどか荘暮らしの設計室・hinel（愛媛県 西条市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/nodokasou.html#report02>

株式会社山都竹琉（熊本県 山都町）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/yamatotakeru.html#report02>

山川町漁業協同組合（鹿児島県 指宿市）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/jf-yamagawa.html#report02>

一般社団法人E'more秋名（鹿児島県 龍郷町）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/e-akina.html#report02>

一般社団法人大宜味村観光協会（沖縄県 大宜味村）

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/ogimi-kanko.html#report02>

【4】「令和7年度里海づくりセミナー」の動画を環境省公式youtubeで公開しました！

環境省四国事務所では、地球温暖化に伴う水温上昇等によって藻場の衰退・消失が進んでいる中、「加速する地球温暖化へのアクション！藻場の創造とブルーカーボン」と題し、水産資源や生物多様性豊かな海づくりと地球温暖化対策への貢献に向けて、藻場の保全・再生・創出の活動が活発化し、藻場の拡大を図ることを目的に、昨年12月に「令和7年度里海づくりセミナー」を開催しました。

セミナーでは、各分野の専門家等が気候変動による瀬戸内海の藻場の現状と今後の課題、藻場と地域を繋ぐ教育による地域共創、地域資源を生かしたブルーカーボンプロジェクト、ブルーカーボンの国内外の動向と将来展望等について講演しています。

この度、セミナーの動画を環境省公式youtubeで公開しましたので、お時間のある方はどうぞ視聴ください。

また、お知り合いで藻場の造成やブルーカーボン等に関心のある方がいらっしゃいましたら、ご周知いただければ幸いです。

【再生リスト】

<https://www.youtube.com/playlist?list=PL9Gx55DGS7x6DIssJOW7fRISvBwrQHbfQ>

【プログラム・講師資料】

https://chushikoku.env.go.jp/earth/page_00078.html#topics

【5】「令和7年度脱炭素実現に向けた統合的取組実装モデル支援事業（炭素中立、循環経済、自然再興）」成果報告会開催について

環境省では、炭素中立、循環経済、自然再興をはじめとした複数の環境課題の統合的取組・開示を後押しするため、公募で選定した3つの事業会社を対象としたモデル支援事業を実施しました。

モデル支援事業を通じて得られた知見を幅広く共有し、参加者の皆様が今後自社において環境課題に統合的に取り組み、開示する際の参考となる情報を提供することを目的として3月13日（金）に成果報告会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

日時：令和8年3月13日（金）9:30～11:45

場所：TKPガーデンシティPREMIUM東京駅日本橋 ホール6C

開催形式：ハイブリッド開催（現地参加100名程度（先着順） / オンライン併用）

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_02897.html

【6】「地域循環共生圏フォーラム2025」の開催レポートをnoteで公開しました！

環境省は、令和7年11月18日に、東京・イイノホール&カンファレンスセンターにて、「地域循環共生圏フォーラム2025 地域に着目する企業・金融の実践と共創～環境×社会×経済の好循環を目指して～」を開催しました。

本フォーラムでは、4つのセッション（省庁セッション、企業セッション、金融セッション、まとめセッション）を実施し、多様なステークホルダーが「地域」という共通項でつながり、具体的な連携への第一歩を踏み出す場となりました。

その当日の様子や熱気を、note記事で詳しくご紹介しています。

▽こちらからぜひご覧ください！

<https://moe-localsdgsplatform-gov.note.jp/n/n63daacae2030>

【7】日本の国立公園フォトコンテスト2025の開催結果について

全国に35箇所ある国立公園は、日本を代表する自然の風景地です。

環境省では、「その自然には、物語がある。」をブランドメッセージとし、国立公園の魅力を広く発信しています。

日本の国立公園の魅力は、優れた自然のみならず、自然と共に育まれた歴史・文化・人々の暮らしが息づく、地域ならではの“物語”に触れられることです。

今年度は、国立公園の“物語”を、実際に現地を訪れることで体感し、写真として投稿いただくことで、世界中の人々に伝えていきたいという思いから、「世界に伝えたい、自然の物語」をテーマとし、日本の国立公園フォトコンテスト2025を開催しました。

この度、合計7,043の応募作品の中から、計40作品の受賞作品を選出しましたので、お知らせします。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_02576.html

国立公園内にも、名水百選・平成の名水百選への選出地をはじめ、様々な美しい水辺や豊かな里海が広がっています。

次年度の開催も検討中ですので、ぜひとも皆様が撮影された美しい国立公園の水辺などを、フォトコンテストへ応募ください！

詳細は決まり次第、「日本の国立公園」公式Instagramなどで発表予定です。

【8】第21回エコツーリズム大賞の決定について

環境省では、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、地方公共団体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介することで、全国のエコツーリズムに関する活動の質的・量的向上及び情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的に、「エコツーリズム大賞」を平成17年度から実施しています。この度、第21回エコツーリズム大賞の審査を行い、合計10件の受賞が決まりましたので、お知らせします。

なお、表彰式を令和8年2月26日（木）に実施し、受賞団体の皆様には青山環境副大臣から表彰状を授与いたしました。

今後、環境省公式HPエコツーリズムのススメに今回の受賞団体を掲載する予定です。

